



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2017年3月①号

議会報告

担当している委員会の質疑の報告をします

<建設局>

大宮交通公園への北消防署移転計画は撤回すべき！

大宮交通公園21,000㎡の施設に約3,000㎡の北消防署を移転設置することに伴っての再整備計画が予算化されています。しかし、市民の合意を得ているかというところではありません。住民独自に「大宮交通公園を良くする会」を発足し、アンケート調査を実施されました。すると、なんと700通を超えて回答が寄せられ、73%の方が消防署の移転に反対されています。私はこの調査結果を示し、住民の声にこたえ、北消防署の移転ありきでない「大宮交通公園の再整備」が必要であると迫りました。550名に説明したということだったが、防災訓練の時に消防署から詳しい説明でなく、移転する計画があることを述べただけであること、市民が認めたわけでないことを質しました。また、御土居部分は1500㎡あり、北消防署の3000㎡で狭くなるのは問題です。人気のゴーカートの存続も求めました。

<保健福祉局>

保育園の入所は今年も大変！

「兄弟別々の保育園になった～（涙）」「家の近くの保育園には入れず、遠い保育園に行くしかない」などなど切実な保護者の皆さんの声が届いています。

このような保育の状況なのに、京都市は3年連続「国基準でゼロ」と発表してきました。しかし、実際は隠れ待機児童がいることが問題になり、京都市も潜在的待機者がいることを認めてきました。今年の4月1日の発表は国基準での発表ではなく、潜在的な待機児童も含めた数を発表すべきと質疑しました。

国民健康保険料高くて、生活が困窮化するのは問題

2人世帯で世帯主240万円の所得で、国保料が27万7570円（なんと、1.4ヶ月分の給料に相当）、年金保険料39万240円、所得税2万3500円、住民税5万9700円を支払うと差引額164万8990円（月額13万7416円）になり、明らかに生活が困窮する状況になります。国税徴収法の規定により、税金と同じように、国保も保険料の支払いや滞納の差し押さえで、生活保護基準以下の生活になるようなことになってはならないと迫りました。

認知症徘徊模擬訓練

北区の認知症高齢者チーム世話人会の皆さんが大宮学区801御菌橋商店街周辺で、4人の方が徘徊する高齢者になり、声かけをするという訓練です。介護事業所の職員さんが徘徊高齢者になっておられましたが、なかなかの演技でした。

認知症には誰もがなりえます。80歳以上で5人に1人、85歳以上になるとおよそ2人に1人が認知症と診断されると



と言われていています。認知症になっても、住み続けられる街になれば、素晴らしいと思います。認知症への理解を広く国民に知ってもらうことも重要です。

つぶやき：信じがたい「森友学園」

大阪府豊中市の国有地を学校法人森友学園の小学校用地として売却。その際時価9億5600万円から「ゴミ撤去費」として8億円以上もの「値引き」をしたというのです。あまりにも多額の払い下げは政治家の関与があったと国会で追及されています。

さらに驚いたのは、森友学園の幼稚園で行われている教育の内容です。子ども達に「教育勅語」を暗唱させたり、軍艦マーチを合奏させたり、子ども達が「安倍首相、がんばれ！」「安保法制国会通過よかったです」などと唱和しているのです。身の毛がよだつとはこのことです。テレビでその様子が放映されており、この世のものかと思いました。

小さい時から、わけもわからず、全員同じことを叩き込まれる。軍隊教育というか、洗脳教育ではないかと思えます。

そして、安倍夫人はこんな幼稚園の教育が小学校で継続できないのは残念と、名誉校長になっていたとのこと。信じがたい出来事です。

アンテナ

若い男性の遺影写真

先日、反原発、沖縄辺野古への新基地建設反対の運動を、ギター片手に歌を歌い、参加者を励まし、運動を盛り上げてくれた「冨口真由美さん」のコンサートがありました。

「石ころ」という歌は、真由美さんのおばあちゃんからの体験談で、戦争にいったお兄さんが、ビルマで餓死で亡くなった。家に届いた骨箱には、異国の石ころと血のついた小枝が入っていた。仏壇に若い軍服の男性の遺影があった」という歌です。

この歌を聞き、我が家にも子ども頃の頃、母の弟（叔父）にそっくりでしかもハンサムな若い男性のセピア色の写真があり、変だなと思っていました。母に聞いたら、母の父親で戦争で亡くなったという話を話してくれたことを思い出しました。母も小さくてあまり父親のことは覚えていないとのこと。今思うと、母子家庭で育ち苦勞したんだと思います。若い人の遺影は、とても悲しいです。二度と戦死者を出してはならない！と強く思います。南スーダンに派遣されている自衛隊員を死なすわけにはいかな



